



# ひろみっこ

令和3年6月4日  
富士市立広見小学校  
学校だより 6月号

小中一貫教育目標 「一生懸命 がんばる」  
重点目標 「ともに学ぼう 挑戦しよう」

4月・5月・6月の生活目標 「気持ちのよい あいさつと返事をしよう。」

校長 石原 克己

6月に入りました。あじさいの季節です。正門の近くや校庭の一角には、白・ピンク・青・紫などに色付き始めたあじさいが見られます。6月は、「あじさい読書月間」です。「朝の読書タイム」「読書記録カード」「読書リレー」「あじさいの花びら掲示」「先生方の『おすすめの本』の紹介」といった取組を通して、子どもたちが、いろいろな本に親しみ、あじさいのようにいろいろな色を付けてほしいと思います。

### ◇「広見っ子 ほかほか運動会」～ご協力と子どもたちへのご声援をありがとうございます。～◇

6月2日(水)、朝の放送による開会式で、体育委員会から「赤軍勝つぞ!」「白軍勝つぞ!」～「赤軍も白軍も全力を出してがんばりましょう。」とエールが送られて、「広見っ子 ほかほか運動会」が開会しました。徒競走、団体競技、団体演技で、「一生懸命 がんばる」子どもたちの姿が見られました。ともに高め合おうとする心と粘り強く取り組もうとする強い心が育まれつつあることを実感しました。

1・2年生は、その可愛らしさの中に、曲に合わせて交互に立つ・座るといった団体として巧みに表現されたダンスを披露しました。3・4年生は、アップテンポの曲に合わせて小気味よくステップを踏んだり、鳴子を振ったりと切れのあるダンスで「明日に駆ける」力強さを表現しました。5・6年生の団体演技は、繰り出された一人一人の技が、きびきびとした動きの中で全体が調和し、一つの大きな演技になっていました。また、7色の旗が、右へ左へ、頭の上で回転して星形を描き、曲に合わせてきれいに揃って舞っていました。最後に、旗が一斉に「バツ!」と上げられて、風になびいている光景はすてきでした。

子どもたちへのご声援をありがとうございます。また、PTA 体育保健部及びボランティアで参加してくださった保護者の皆様には、参観のための準備と見守り、運動場の整備までも行っていただきました。重ねて、お礼申し上げます。



### ◇体育科の水泳運動の授業について◇

昨年度の水泳運動の授業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できませんでした。今年度は、以下の感染症対策を講じて実施することにいたします。水に慣れることや万が一のときに自分の命を守るための泳力を養うことをねらいとして授業計画を立て、全学年で着衣泳を行う予定です。

<感染症対策>※スポーツ庁政策課学校体育室「学校の水泳授業における感染症対策について」参考

- プール水の残留塩素濃度を適切に管理し、水中感染のリスクを抑える。
- 毎日の検温や健康観察を確実にを行い、体調が優れない場合は見学とする。
- 更衣室は、少人数にするために教室と教材室等を併用し、更衣時の密集を避ける。
- 水泳時は、マスクを外して活動するので、不必要な会話や発声は行わないようにする。
- 大プール内に入る人数を40人程度とし、子ども同士の間隔を保って活動することで密着を防ぐ。また、小プール内は、16人程度とする。
- プールサイドでも、子ども同士の間隔を2m程度は保つことができるようにする。
- 授業を見学する場合は、マスクを着用するが、気温が高い日などは、必要に応じてマスクを外し、子ども同士の間隔を2m程度は保つことができるようにする。

実施していく過程で、上記以外の対策が求められることも考えられます。子どもの健康と安全を第一にして対応してまいります。水泳運動の授業を実施することでお子さんに関して心配や不安なことがありましたら、学級担任までご相談ください。